



藤のかげはし

F.I.A NEWS

ふじおか し こくさい こうりゅうきょうかい かいほう
藤岡市国際交流協会会報

Fujioka International Association

March 2020

今年度に実施した主な事業

文化交流部会



国際交流パーティー2019

国際交流パーティー2019が12月7日(土)藤岡商工会議所において開催されました。小坂会長による開会の挨拶の後、日本語教室生であるベトナム人による発声で乾杯し、料理を食べながら歓談しました。

パーティーはALTによるクリスマスソングから始まり、ベトナム舞踊やハンゲル愛好会による合唱、ベリーダンス、フラダンスといった国際色豊かなステージが催され、会場は熱気に包まれました。

外国語講座

多くの方に外国語の学習を通じて国際交流に対する理解を深めていただくため、ALTの先生などを講師にお迎えして開催しています。本年度も3ヶ月講座として英会話教室を3回、6ヶ月講座としてフランス語教室を2回実施しました。



英会話教室

外国料理教室

9月15日(日)に台湾料理教室を開催しました。台湾出身の莉莎さんから豚バラ肉を甘辛く煮込んだ「魯肉飯」、白菜と干しエビのスープ「滷白菜」、ピリ辛胡瓜「腌黄瓜」、芋を使ったモチモチのスイーツ「九份地瓜圓」の家庭料理4品を教えてくださいました。



台湾料理教室

国際交流啓発作品コンクール

国際交流に関する絵・ポスター、標語、写真を募集し、計547点の応募をいただき、10月19日(土)・20日(日)の2日間、ららん藤岡花の交流館において掲示しました。

20日の表彰式では、フィジーで国際協力の経験がある方から、日本とフィジーの文化や生活習慣の違いなどを講演していただきました。



令和元年度 国際交流啓発作品コンクール入賞者一覧表

《絵・ポスターの部》						
学年	金 賞	銀 賞				
しょう小1	藤岡第一小学校 伊東 笑美	藤岡第一小学校 鈴木 心海	藤岡第二小学校 大野 杏莉	藤岡第二小学校 関根 爽真	平井小学校 阿部 謙心	平井小学校 福井 太陽
しょう小2	小野小学校 新井 咲寧	藤岡第一小学校 神保 玲於名	藤岡第二小学校 清水 うた	藤岡第二小学校 須江 佳稟	藤岡第二小学校 鈴木 脩太	平井小学校 新井 千春
しょう小3	鬼石北小学校 池田 飛翔	藤岡第一小学校 金田 侑季	藤岡第一小学校 戸田 風羽夏	藤岡第二小学校 上原 萌愛	藤岡第二小学校 大澤 莉珠	美土里小学校 土谷 文乃
しょう小4	平井小学校 新井 優真	藤岡第一小学校 伊東 美輝	藤岡第二小学校 塩原 海翔	藤岡第二小学校 内藤 陽央	神流小学校 金井 小侍郎	鬼石北小学校 池田 快成
しょう小5	藤岡第一小学校 内林 鉄生	藤岡第一小学校 杉本 結梨	神流小学校 倉澤 穂花	美土里小学校 今井 遥歩	鬼石小学校 滝川 なな	鬼石小学校 中金 愛莉
しょう小6	藤岡第一小学校 水田 優貴	藤岡第一小学校 松尾 桜瑠	藤岡第二小学校 上村 歩未	美土里小学校 中野 桜	美土里小学校 矢島 大翔	平井小学校 片山 翔亜
ちゅう中1	東中学校 田島 瑞羽	東中学校 吉田 七南	北中学校 嶋方 蒼太	北中学校 竹内 杏祐	北中学校 田沼 大雅	西中学校 高橋 夏彩
ちゅう中2	西中学校 和田 果穂	北中学校 倉澤 萌花	北中学校 豊田 凌駕	小野中学校 阿部 二來	小野中学校 大場 真帆	小野中学校 立石 さより
ちゅう中3	小野中学校 相澤 愛花	小野中学校 黒澤 未来	小野中学校 常澤 凜	小野中学校 中里 優花		

《写真の部》				
学年	金 賞	銀 賞		
しょう小1				
しょう小2	小野小学校 町田 桜恋	小野小学校 小野澤 怜音	美土里小学校 佐藤 漱	美土里小学校 白石 桜由記
しょう小3	鬼石小学校 木村 愛美唯	藤岡第一小学校 田上 琉斗		
しょう小4	藤岡第一小学校 新井 あかり	美土里小学校 山口 ひより	鬼石小学校 坂元 琴葉	
しょう小5	鬼石小学校 滝川 なな	藤岡第一小学校 須藤 勇気	藤岡第一小学校 中野 愛	美土里小学校 佐藤 百花
しょう小6		藤岡第一小学校 原田 絢心		
ちゅう中1	小野中学校 下風 沙都	北中学校 小園 愛凜		
ちゅう中2	北中学校 黒澤 睦寧	東中学校 戸田 帆乃香	北中学校 赤木 愛翔	北中学校 市川 大樹
ちゅう中3	鬼石中学校 笠原 陽彩	東中学校 荒井 日菜子	東中学校 田上 大樹	北中学校 入澤 琴弥
いっばん一般	須藤 朋子	山口 勝之		

《標語の部》					
学年	金 賞	銀 賞			
しょう小1	美土里小学校 神保 るあ	藤岡第一小学校 宇佐見 飛和	藤岡第一小学校 山口 奏	神流小学校 荻野 愛唯	美土里小学校 町田 優翔
しょう小2	神流小学校 北村 レイ	藤岡第二小学校 戸川 慎己	小野小学校 町田 桜恋	伊藤 さら	安原 太陽
しょう小3	藤岡第一小学校 下田 優希	藤岡第一小学校 戸田 風羽夏	藤岡第二小学校 針谷 和沙	藤岡第二小学校 設楽 唯斗	美土里小学校 土谷 文乃
しょう小4	藤岡第二小学校 塩原 希海	藤岡第二小学校 石関 花音	小野小学校 高倉 萌音	美九里東小学校 武田 陸玖	鬼石北小学校 佐藤 心緒
しょう小5	美土里小学校 佐藤 百花	藤岡第一小学校 杉本 結梨	藤岡第二小学校 石井 咲朱	藤岡第二小学校 澤入 実優	小野小学校 渡邊 結萌愛

学年	金 賞	銀 賞				
しょう小6	神流小学校 市川 愛結	藤岡第一小学校 小林 麗	藤岡第一小学校 松尾 桜瑠	藤岡第二小学校 岡田 咲希	藤岡第二小学校 小池 あいる	鬼石北小学校 田辺 陽斗
ちゅう中1	鬼石中学校 金澤 しおり	北中学校 朝倉 清美	北中学校 小園 愛凜	北中学校 渡邊 珀人	小野中学校 下風 沙都	小野中学校 千吉良 愛子
ちゅう中2		飯倉 かりん	北中学校 倉澤 萌花	小野中学校 小暮 美杏		
ちゅう中3		小野中学校 黒澤 まりん	小野中学校 杉山 美羽	小野中学校 田中 大吾	小野中学校 中村 想	鬼石中学校 笠原 陽彩
いっばん一般						

第16回藤岡国際交流まつり

10月20日(日)ららん藤岡ふれあい広場において、民族衣装体験や韓国料理の試食、外国人との交流ゲームなどを行いました。

また、野外ステージでは、計8団体が日本と外国の伝統舞踊や演奏を披露し、多くの人に楽しんでもらうことができました。最後は連合婦人会の皆さんと一っしょに藤岡音頭を踊り締めくくりました。



第15回藤岡市民中国江陰市友好訪問団

11月8日～12日の4泊5日で総勢25名が友好都市の中国江陰市をメインに北京市も訪問しました。日程の前半は、北京市の万里の長城や天安門広場などの世界遺産を見学し、中国の悠久の歴史や文化に触れました。後半には、江陰市主催の歓迎レセプションに招かれ交流することができました。また、藤岡市との友好都市のきっかけとなった千年紫藤の見学や江陰市民が集う公園でダンスをする市民と交流しました。



外国物産販売

7月の鬼石まつりと8月の藤岡まつり、11月の藤岡フェスタにおいて、中国江陰市を訪れた際に購入した中国物産や韓国海苔などを販売しました。日本にはないキーホルダーや扇子など現地ならではの品を格安で提供し、子どもからお年寄りまでたくさんの方々からご好評をいただきました。



ボランティア部会

Volunteer

外国人のための日本語教室

日本にいる外国人が、日本語で不自由なく安心して暮らせるように、毎週金曜日の夜7時から総合学習センターで日本語教室を開講しています。学習のみならずフットサルなどのスポーツ教室や日本文化研修を実施しています。多くの人と交流を図る機会として、藤岡まつりや市民綱引き大会、藤岡青年会議所主催の国際交流事業などのさまざまな事業にも積極的に参加しました。また、「外国人のための防災講話」を開催し、災害に対する意識が乏しい外国人に、日本で災害が起きた時の行動について学んでもらうことができました。



藤岡青年会議所主催 フットサル交流



外国人のための防災講話

日本語ボランティア養成講座

8月24日(土)に在日外国人の現状と外国人への日本語教育のサポートについて、高橋のり子さん(日本語教師)から教えていただきました。何を教えるのか、どのように教えるかについての基礎を学び、現在日本語教室でスタッフとして活動されている方だけではなく、一般の方々にも参加していただき理解を深めてもらうことができました。



いっしょに国際交流しませんか? ☆「日本語教室」ボランティアスタッフ募集☆

外国人住民の方に日本語学習のお手伝いをしてくれるスタッフを募集しています。現在、日本語を学びたい外国人は増えていますが、スタッフが少ない状況です。

特別な資格や経験、外国語をしゃべることができなくても大丈夫です。気軽に見学から来てみてください。日本語の日常会話を通じて、身近な国際交流を始めてみましょう。



私が経験した国際交流

入 莉莎

私は結婚をきっかけに群馬に来ました。現在藤岡市に在住13年目の台湾人です。昔から日本のことに興味を持っていたので高校時代から日本語を勉強し始めました。当時は簡単な日常会話ができる程度ですが、もっと日本語が上手に出来るように大学時代に9ヶ月位東京の日本語学校に留学しました。その時は一人で初めて海外生活を送る中、たくさんの出会いがありました。学校では日本人の先生から各国の留学生まで様々な方と交流が出来て、言葉はもちろん日本の文化や習慣など、さらに世界観を広げていきました。

その後、一度台湾へ帰りましたが、仕事の関係で台湾に出向していた日本人の主人と出会い、そして主人の帰国とともに群馬で暮らし始めました。最初、群馬のことは全然分からず、主人の家族以外に知り合いが居なくて、日々寂しく感じていました。また、群馬は車社会で、運転出来ないと生活に不便なところが困りました。毎日、自転車で近くのスーパーへ買い物に行くことぐらいしかできませんでした。

運転免許証を取ってからは、行動範囲が広がりました。そして、主人の親戚から藤岡市の国際交流が開いた日本語教室を紹介してもらい、たくさんの日本人ボランティアに日本語を教えてもらいました。そのおかげで日本語能力試験一級が取れました。その時、日本語教室で知り合った方と初めて友達が出来ました。さらに日本語教室が主催するバス旅行に行って、日本の風景や歴史や文化などに触れ合うことができました。これらによって寂しい生活から楽しい生活へ変わりました。藤岡市はこのような活動があって、外国人にとって暮らしやすい所がとても良いと思っています。

現在、藤岡市に13年住んでいます。毎年春の時期に近所の神社の桜や、みかほみらい館の藤の花を楽しみにしています。冬になると、台湾では珍しい雪が降るのを楽しみにしています。天気予報で雪の予報が出るとワクワクします。そして雪が降った時は必ず写真を撮ってSNSに載せて台湾の友人や家族達に見せることを楽しみにしています。最近は雪が降ることが少ないので残念です。

藤岡市は私にとって第二の故郷です。これからも文化の違いを楽しみながら生活していきたいと思っています。



日本語教室日本文化研修(日光)にて

私たちといっしょに活動してくれる会員を募集しています。

「外国人とかわかりたい」「外国人の日本語学習を支援したい」「異文化にふれたい」など、国際交流活動に関心のある個人や企業などを募集しています。

年会費

個人会員2,000円

法人・団体会員10,000円



藤岡市国際交流協会事務局(藤岡市役所地域づくり課)

〒375-8601 群馬県藤岡市中栗須327

TEL:0274-40-2428(直通) FAX:0274-24-3252

URL=http://www.city.fujioka.gunma.jp/kakuka/f_jiti/fia_top.html

E-mail:fia@city.fujioka.gunma.jp

発行日: 2020. 3. 16

発行者: 藤岡市国際交流協会

編集: 藤岡市国際交流協会総務部